

令和3年度 火災防ぎょ訓練



大隅肝属地区消防組合全体による火災防ぎょ訓練を令和3年11月29日と30日の2日間にわたり、実施いたしました。

木造建物や耐火造建物から出火し、逃げ遅れた住民がいるとの想定で訓練を行い消火活動しながら救助活動を行うなど、隊員の知識、技術、そして隊員間の連携力の向上を図りました。



【消火活動しながら救助活動を行っている様子】



【はしごとロープを使い逃げ遅れた人を救助している様子】

火災での活動は迅速、確実、安全に行わなければ、火災は拡大し、逃げ遅れた人はもちろん、隊員自らも受傷してしまいます。そうならないためにも、隊員は日々訓練を実施しています。



【煙が充満する室内に空気呼吸器を着装して進入する様子】



日頃の訓練では、実施後にミーティングを行い、良かったところや悪かったところなど、意見を出し合います。そうしていくことで、隊員間の連携力も向上し実際の現場で迅速、確実、安全に活動できるようにしていきます。

今年は火災が多発しています！！

令和3年1月から11月までに大隅肝属地区消防組合管内で発生した火災は・・・

73件！

昨年の同時期と比較すると11件の増加となっています。

そして、その火災により生じた損害額は・・・

約1億8300万円！！

昨年の同時期が約3500万円ですので、約1億5000万円増加している訳です。

火災は、いろいろな物を簡単に失ってしまいます。悲しさしか残りません。

あの時しっかり火を消していたら・・・悔やんでも悔やみきれないことにならないように、火気の手扱いは十分注意しましょう。

また、電気配線からの火災も発生していますので、コンセントまわりのお掃除や、コードが重いものに挟まっていないかなど、今一度ご確認ください。